

(参考様式)

〇〇〇〇運営規程 新旧対照表

新	旧

○×通所介護事業所 運営規程の新旧対照表

新	旧
<p>(事業所の名称と所在地)</p> <p>第3条 事業所の名称及び所在地は下記のとおりとする。</p> <p>愛知県名古屋市中区三の丸<u>3-1</u></p> <p><u>○×通所介護事業所</u></p> <p>(職員の職種、員数及び職務の内容)</p> <p>第5条 事業所に勤務する職種、員数及び職務の内容は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>(4) 看護職員<u>4</u>名(常勤専従2名、常勤兼務<u>1</u>名(機能訓練指導員と兼務)、<u>非常勤専従1</u>名)</p> <p>(5) 機能訓練指導員<u>1</u>名(常勤兼務、看護職員と兼務)</p> <p>(6) 介護職員<u>34</u>名(常勤<u>28</u>名、非常勤6名)</p> <p>(7)～(9) 略</p>	<p>(事業所の名称と所在地)</p> <p>第3条 事業所の名称及び所在地は下記のとおりとする。</p> <p>愛知県名古屋市中区三の丸<u>1-2</u></p> <p><u>デイサービスセンター○×</u></p> <p>(職員の職種、員数及び職務の内容)</p> <p>第5条 事業所に勤務する職種、員数及び職務の内容は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p>(4) 看護職員<u>5</u>名(常勤専従3名、常勤兼務<u>2</u>名(機能訓練指導員と兼務))</p> <p>(5) 機能訓練指導員<u>2</u>名(常勤兼務、看護職員と兼務)</p> <p>(6) 介護職員<u>36</u>名(常勤<u>30</u>名、非常勤6名)</p> <p>(7)～(9) 略</p>

(新旧対照表の作り方)

運営規程のサンプルは、次のようなスタイルで書いてあります。

第○条	.....。	← 「条」といいます。
2	.....。	← 「項」といいます。
(1)	.....	← 「号」といいます。
(2)	.....	
3	.....。	

この場合、次のルールで、新旧対照表を作ってください。

- ① 変更のある条単位で引用する。(変更のない条は記載しない。)
- ② 変更のない項、号については、略とする。
- ③ 新旧を見比べて、変更されている箇所のみ、下線を引く。